

# 産学連携学会 第8回大会《案内》

*8th Annual Meeting of  
Japan Society for Intellectual Production*

会 期 2010年6月24日（木）  
6月25日（金）

場 所 ロワジールホテル函館  
〒040-0063 北海道函館市若松町14番10号

大会事務局 公立はこだて未来大学 共同研究センター  
産学連携学会第8回大会実行委員会

大 会 長 中島 秀之  
実行委員長 三上 貞芳  
副実行委員長 宮嶋 克己

学会ホームページ <http://www.j-sip.org/>

# 産学連携学会 第8回年次大会のご案内

2010年1月版

産学連携学会は、産学連携に従事する人、産学連携を必要とする人、産学連携を支える人すべてを対象とし、産学連携学の確立及び産学連携の発展をとおして、学術や技術の促進と豊かで個性と活性に富んだ社会構築に寄与することを目的として活動しています。

産学連携に関する諸課題について、産官学の学識経験者や実務家が広く交流し、相互に啓発しあう場として、下記により第8回年次大会を開催します。学会員はもとより産学連携に関心のある方々の多くの参加をお願い申し上げます。

## 記

### 1. 大会

開催日 2010年6月24日(木)～2010年6月25日(金)  
場所 ロワジールホテル函館(JR函館駅 徒歩1分)  
〒040-0063 北海道函館市若松町14番10号  
TEL:0138-22-0111 FAX:0138-23-0154  
URL <http://www.loisir-hakodate.com/>

### 2. 交流会

日時 2010年6月24日(木) 18時00分～19時30分  
場所 ロワジールホテル函館 ホテル内

### 3. 大会プログラムの概要(予定)

#### (1) 招待講演

「地域とグローバルの融合」(仮)  
(講師については現在人選中です)

#### (2) シンポジウム

「函館地域の産学官連携とグローバル化」(仮)  
函館の産学官連携は地方版モデルの成功例として注目されるが、その実態は？  
標題に掲げるパネル討論から、地方の産学連携における国際展開と今後についても考えます。  
(パネラー等については現在人選・調整中です。)

#### (3) 一般講演(口頭発表)

\* 発表内容については以下の項目のみに限るものではありません。別添のプログラム分類表をご参照ください。

- 1) 人材育成
- 2) 外部機関等とのアライアンス
- 3) 知的財産
- 4) リエゾン活動
- 5) 産学官連携プロジェクト創出
- 6) 大学発ベンチャー
- 7) 産学官連携政策
- 8) 国際展開
- 9) 地域連携
- 10) 産学連携論

- (4) ポスターセッション (ポスター展示と短時間の口頭発表によるフリーセッション)  
 一般講演区分と同様の内容のほか、産学連携事例、シーズの紹介等を募集します。

#### 4. 大会日程 (予定)

区 分	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
6月24 (木)					ポスター展示 コアタイム 両日:12:00～ 13:00
10:00～10:30	開会式				
10:30～12:00	招待講演				
13:00～15:00	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	
15:00～16:30	シンポジウム				
16:30～17:30	定期総会				
18:00～19:30		交流会			
6月25 (金)					
9:30～17:00	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	

※日程は予定であり一般講演等の申込状況により変更になる可能性があります。

※昼食は会場周辺の各種レストラン等をご利用ください。

※大会前日の6月23日(水)午後からは見学会を実施する予定です。別途ご案内します。

#### 5. 参加費用

項 目	会員種別	費 用 (円)	
		予約*1	非予約(当日含む*2)
大会参加費 (要旨集代を含む)	正会員 (個人・法人) または準会員	5,500	6,000
	正会員 (学生)	2,500	3,000
	非会員	8,000	9,000
懇親会費	正会員 (個人・法人) または準会員	5,000	6,000
	正会員 (学生)	2,500	3,000
	非会員	5,000	6,000

\*1 2010年3月31日 (水) までに必着で参加申し込みを行った場合の費用

\*2 2010年3月31日 (水) を過ぎて当日までに参加申し込みを行った場合の費用

#### 6. 大会参加の申し込み方法

大会に参加を希望される方は、発表の有無にかかわらず、参加申込書を大会ホームページからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、電子メールに添付して大会実行委員会事務局までお申し込みください。(FAX、郵送も可)

また、同時に上記5の大会参加費および交流会費(参加希望者のみ)を別途送金してください(振込先は下記)。

なお、振込手数料は参加者のご負担になりますのでご了承ください。

(1) 予約申込

**予約申込締切日：2010年3月31日（水） [必着]**

- \* 予約申込は、「大会参加申込書」と「費用」のいずれもこの日必着です。（期限厳守）
- \* この日以後にお申し込みの場合は、大会参加費と交流会費が「非予約」扱いになります。
- \* 大会不参加の場合でも、振り込まれた費用は返却いたしません。
- \* 一般講演およびポスターセッションの発表希望者は、必ず予約申込をしてください。

(2) 非予約申込

- \* 予約申込締切日を過ぎて申込される場合、大会当日に参加申込される場合は非予約申込となります。
- \* 事前に申し込みをする場合は、年次大会前日までに別添の大会参加申込書を大会実行委員会事務局まで電子メール（FAX、郵送も可）で送るとともに、大会参加費等を送金してください。
- \* 大会不参加の場合でも、振り込まれた費用は返却いたしません。
- \* 大会当日に参加申込される場合は、会場受付にて大会参加申込書及び大会参加費等を提出いただきます。

**【大会参加の申込先】**

産学連携学会第8回大会実行委員会（公立はこだて未来大学）

実行委員長 三上 貞芳

〒041-8655 函館市亀田中野町116番地2

TEL：0138-34-6571, FAX：0138-34-6564

E-mail：[sangaku@fun.ac.jp](mailto:sangaku@fun.ac.jp)

**【大会ホームページ】**

産学連携学会ホームページ <http://www.j-sip.org/> から、「大会情報」にお進みください。

**【大会参加費・懇親会費の振込先】**

**【郵便振替払込口座】**

振替口座番号：02710-7-84692

加入者名（口座名義）：産学連携学会第8回大会実行委員会

**【銀行口座】**

取扱銀行名／支店名 ゆうちょ銀行／二七九（ニナナキュウ）支店（支店コード：279）

預金種目：当座預金 口座番号：0084692

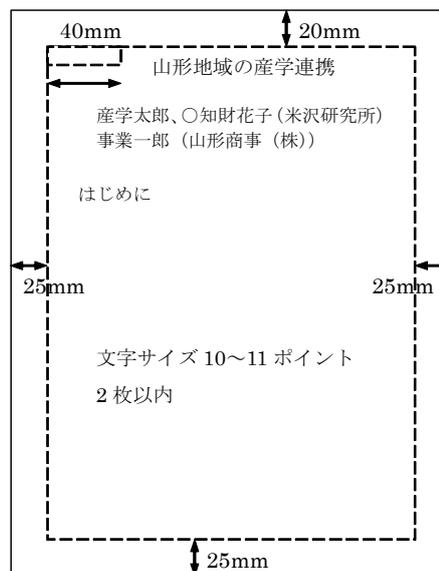
加入者名（口座名義）：産学連携学会第8回大会実行委員会

**7. 一般講演およびポスターセッションの申込**

- (1) 一般講演とポスターセッションの発表希望者（演者）は、**2010年3月31日（水）**までに必着で大会参加の予約申し込み（上記6(1)）を行ってください。
- (2) 大会参加の予約申し込みの際、「大会参加申込書」の所定欄にチェックを入れて、演題と分類（別紙 発表形式、セッション分類）を記入してください。
- (3) その後、下記8にしたがって発表要旨原稿を作成し、期日までに提出してください。

## 8. 発表要旨原稿の作成及び提出

- (1) 一般講演またはポスターセッション1件につき、A4版縦の白紙1枚から2枚(2枚以内)に、本文と必要に応じて図表等を配置した完全原稿を作成してください。
- (2) 余白は上20mm、下25mm、左右各25mmとします。
- (3) 文字のサイズは10~11ポイントを基本とします。
- (4) 1行目には、左から40mm以上空けて(講演番号を記入するため)演題を書き、1行空けて発表者名(複数人連名の場合は演者の氏名の前に○印を付ける)とカッコ内に所属名を記入し、さらに1行空けて本文を書き出してください。
- (5) 要旨の見出し項目(はじめに、調査方法、結果、考察など)は、自由とします。
- (6) 提出する電子ファイルの形式は、ワード、またはPDFとします。
- (7) 作成した発表要旨の印刷物および電子ファイル(FD、CDまたは電子メールに添付。電子メールに添付する場合はファイルのサイズを10MB以内とする)を、



**2010年4月20日(火)までに必着**で大会実行委員会事務局に提出してください。なお、印刷物はそのままオフセット印刷しますので、濃い印字の鮮明な原稿にしてください。また、提出された印刷物、電子メディア等は返却しませんので、予めご了承ください。

## 9. 一般講演の発表方法

- (1) 発表時間は、講演12分、討論3分、合計15分の予定です。
- (2) 発表に使用する機器は、液晶プロジェクターまたはOHPとします。
- (3) 液晶プロジェクターを用いて発表する方は、Windows版「Microsoft PowerPoint」で原稿を作成し、その電子ファイルをメール(10MBまで)またはCDに保存して、**2010年6月18日(金)までに(必着)**提出してください。ファイル名は「演者の氏名.ppt」としてください。なお、コンピュータ(OS: Windows)は事務局が用意したものを使用していただきます。
- (4) OHPを用いて発表する方は、6月17日(木)までに大会事務局に連絡して下さい。

## 10. ポスターセッションの発表方法

- (1) ポスター展示
  - a) 出展者は、ポスターを**2010年6月24日の午前9時30分から12時までに会場へ持参**し、所定の場所に各自展示してください。ポスターは大会開催中継続して展示します。
  - b) ポスターのサイズは、**縦160 cm×横90 cm以内**とします。
  - c) 当日、ポスターの左上の角(縦12 cm×横22 cm)に発表番号を貼付しますので、その部分を空白にしておいてください。
  - d) ポスター出展者が展示内容の要点を口頭発表するコアタイムを設定します。

## 大会事務局(申込・問い合わせ先)

産学連携学会第8回大会実行委員会(公立はこだて未来大学共同研究センター)

副実行委員長 宮嶋 克己

(事務担当: 菊池香枝)

〒041-8655 函館市亀田中野町116番地2

TEL: 0138-34-6571, FAX: 0138-34-6564

E-mail: [sangaku@fun.ac.jp](mailto:sangaku@fun.ac.jp)

